

# 宇部港湾・空港整備事務所からのお知らせです

## 大島干潟の役割と共同を考えるシンポジウムが開催されました

### 「多様な主体の共同による大島干潟保全を目指して」(10月18日)

大島干潟の藻場、干潟の保全に関する役割について広く市民にお知らせするシンポジウムが、周南市の主催により開催され、市民など約150人が参加しました。



**多様な主体の協働による大島干潟保全を目指して**

海域環境の回復に向け、干潟の創造を図るため、事業で発生した海底土砂の有効利用により、周南市大島地区に約29ヘクタールの干潟造成が行われました。

大島干潟の藻場、干潟の保全に関する役割について広く市民にお知らせするシンポジウムを開催します。

大島干潟に生息する生き物 (H28.6.5撮影)

**参加無料**

日時 平成28年 10月 18日 (火) 13:30~16:20

会場 山口県周南総合庁舎2Fさくらホール

国際エメックスセンター  
柳哲雄氏による基調講演  
「里海づくりを考える」



### パネルディスカッションでは当事務所もパネリストとして参加

計画から整備技術、維持管理手法、利活用等のノウハウをパッケージ化し、瀬戸内海沿岸に展開していきたい。

齋藤所長による講演



雄氏

大島干潟の保全には、多様な主体が協同して取り組みが必要

木村周南市長による講演

雄氏

子供の海離れが進む中、大島干潟を環境学習の場として活用していきたい

さとみ振興会 友廣氏による講演

大島干潟は本年度、地元周南市に管理を移管し、今後は国、県、市、漁協、地元自治会等が協同して利活用の検討を進めていきます。